



六本杉

令和7年1月24日

学校評価（第2回）結果報告号

八王子市立いずみの森義務教育学校
学校便り

学校評価（第2回）の結果報告

統括校長 中嶋 富美代

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。また、2学期に行いました学校評価アンケートにご回答いただきました保護者の皆様に感謝申し上げます。

本号では、学校評価アンケート（第2回）の結果について第1回と比較しながらお知らせいたします。肯定的なご意見をいただいたことは今後も継続し、ご指摘いただいた部分については真摯に受け止め、保護者の皆様と「同一歩調」で今後の教育活動の改善に生かしてまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

1 アンケートについて

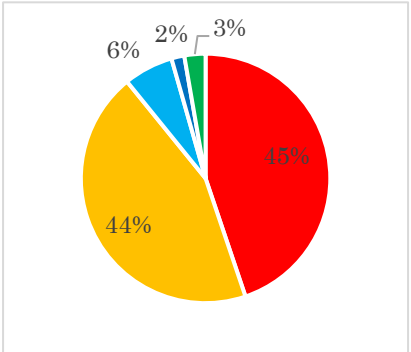
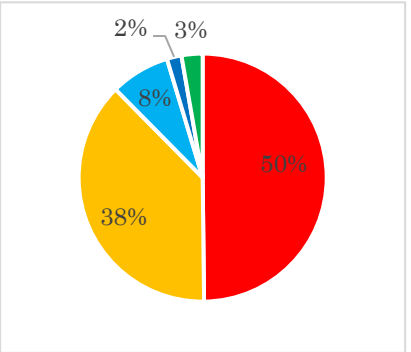
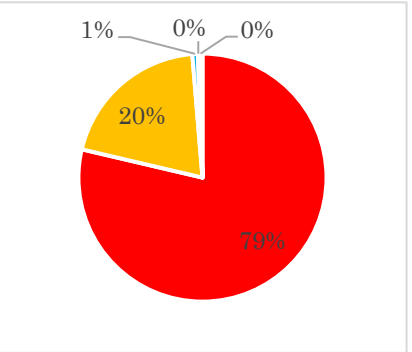
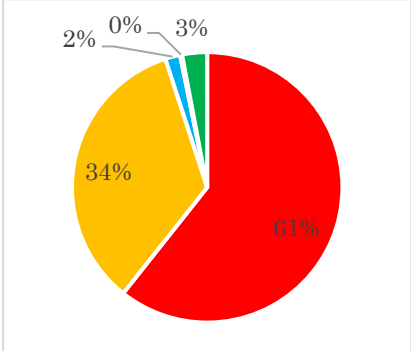
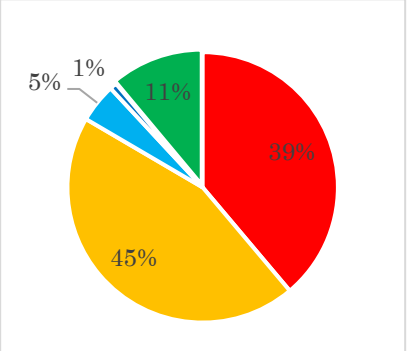
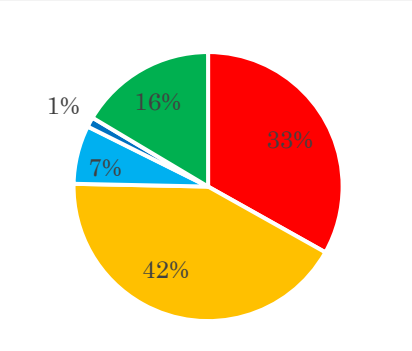
【実施期間】11月19日（火）～12月6日（金）

【回答数】839件（家庭数1004件）

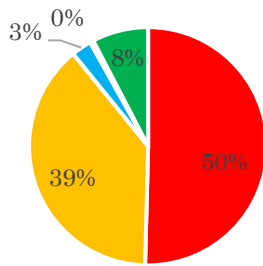
【回収率】83.5%

2 アンケートの結果・見解

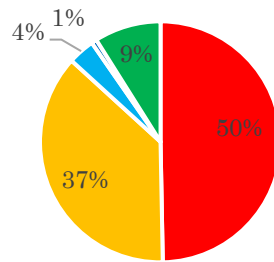
■あてはまる ■ややあてはまる ■ややあてはまらない ■あてはまらない ■わからない(判断できない)

1 学校の教育方針（「創造、共生、健康」）を知っている。  <table><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>あてはまる</td><td>45%</td></tr><tr><td>ややあてはまる</td><td>44%</td></tr><tr><td>ややあてはまらない</td><td>6%</td></tr><tr><td>あてはまらない</td><td>2%</td></tr><tr><td>わからない(判断できない)</td><td>3%</td></tr></table>	Category	Percentage	あてはまる	45%	ややあてはまる	44%	ややあてはまらない	6%	あてはまらない	2%	わからない(判断できない)	3%	2 学校が力を入れて行っている取り組み（教科担任制、英語科・数学科の少人数授業）について知っている。  <table><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>あてはまる</td><td>50%</td></tr><tr><td>ややあてはまる</td><td>38%</td></tr><tr><td>ややあてはまらない</td><td>8%</td></tr><tr><td>あてはまらない</td><td>2%</td></tr><tr><td>わからない(判断できない)</td><td>3%</td></tr></table>	Category	Percentage	あてはまる	50%	ややあてはまる	38%	ややあてはまらない	8%	あてはまらない	2%	わからない(判断できない)	3%	3 異学年で行う本校の特色ある取り組み（運動会、フェスティバル、わくわく清掃など）について知っている。  <table><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>あてはまる</td><td>79%</td></tr><tr><td>ややあてはまる</td><td>20%</td></tr><tr><td>ややあてはまらない</td><td>1%</td></tr><tr><td>あてはまらない</td><td>0%</td></tr><tr><td>わからない(判断できない)</td><td>0%</td></tr></table>	Category	Percentage	あてはまる	79%	ややあてはまる	20%	ややあてはまらない	1%	あてはまらない	0%	わからない(判断できない)	0%
Category	Percentage																																					
あてはまる	45%																																					
ややあてはまる	44%																																					
ややあてはまらない	6%																																					
あてはまらない	2%																																					
わからない(判断できない)	3%																																					
Category	Percentage																																					
あてはまる	50%																																					
ややあてはまる	38%																																					
ややあてはまらない	8%																																					
あてはまらない	2%																																					
わからない(判断できない)	3%																																					
Category	Percentage																																					
あてはまる	79%																																					
ややあてはまる	20%																																					
ややあてはまらない	1%																																					
あてはまらない	0%																																					
わからない(判断できない)	0%																																					
4 学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。  <table><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>あてはまる</td><td>61%</td></tr><tr><td>ややあてはまる</td><td>34%</td></tr><tr><td>ややあてはまらない</td><td>2%</td></tr><tr><td>あてはまらない</td><td>0%</td></tr><tr><td>わからない(判断できない)</td><td>3%</td></tr></table>	Category	Percentage	あてはまる	61%	ややあてはまる	34%	ややあてはまらない	2%	あてはまらない	0%	わからない(判断できない)	3%	5 学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、自分の大切さ、他者の大切さを認め、行動できるような教育を進めている。  <table><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>あてはまる</td><td>39%</td></tr><tr><td>ややあてはまる</td><td>45%</td></tr><tr><td>ややあてはまらない</td><td>11%</td></tr><tr><td>あてはまらない</td><td>5%</td></tr><tr><td>わからない(判断できない)</td><td>1%</td></tr></table>	Category	Percentage	あてはまる	39%	ややあてはまる	45%	ややあてはまらない	11%	あてはまらない	5%	わからない(判断できない)	1%	6 学校は、いじめの未然防止、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。  <table><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr><tr><td>あてはまる</td><td>33%</td></tr><tr><td>ややあてはまる</td><td>42%</td></tr><tr><td>ややあてはまらない</td><td>16%</td></tr><tr><td>あてはまらない</td><td>7%</td></tr><tr><td>わからない(判断できない)</td><td>1%</td></tr></table>	Category	Percentage	あてはまる	33%	ややあてはまる	42%	ややあてはまらない	16%	あてはまらない	7%	わからない(判断できない)	1%
Category	Percentage																																					
あてはまる	61%																																					
ややあてはまる	34%																																					
ややあてはまらない	2%																																					
あてはまらない	0%																																					
わからない(判断できない)	3%																																					
Category	Percentage																																					
あてはまる	39%																																					
ややあてはまる	45%																																					
ややあてはまらない	11%																																					
あてはまらない	5%																																					
わからない(判断できない)	1%																																					
Category	Percentage																																					
あてはまる	33%																																					
ややあてはまる	42%																																					
ややあてはまらない	16%																																					
あてはまらない	7%																																					
わからない(判断できない)	1%																																					

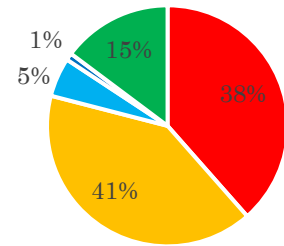
7 子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。



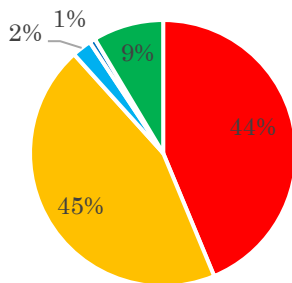
8 学校は授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT 機器(1人1台の学習用端末などを含む)の活用などの工夫に取り組んでいる。



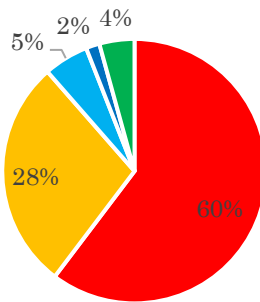
9 学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。



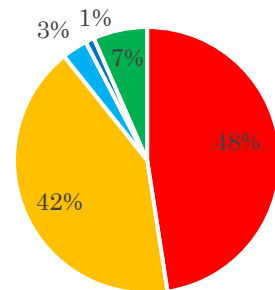
10 学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、決まりを守ったりする指導を行っている。



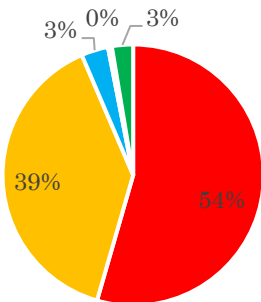
11 学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。



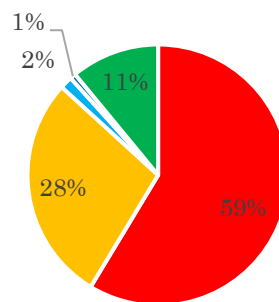
12 学校は校内の美化や安全管理など、学習環境の整備に取り組んでいる。



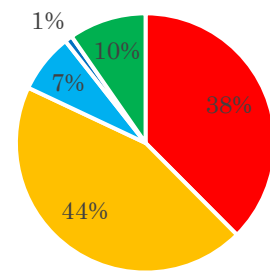
13 学校は、保護者・地域に対して学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。



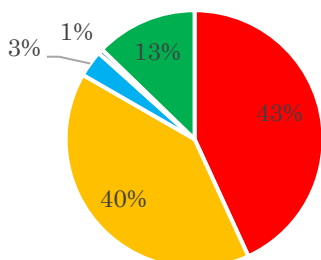
14 学校は特別支援教育(特別な支援を必要とする子どもに対しての教育)に取り組んでいる。



15 学校は、落ち着いて学習できる雰囲気である。



16 学校は、地域運営学校として、地域との連携を図りながら、地域とともにある学校を推進している。



学校の取組について、日々、更新している学校ホームページをご覧ください。



【各設問の回答割合に関する分析】

①第1回より肯定的な評価が3%以上増えた設問

No.	設問	増加量(回答割合)
9	学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。	5.1%(79.0%)
11	学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	4.2%(88.5%)

②第1回より肯定的な評価が3%以上減った設問

No.	設問	減少量(回答割合)
6	学校は、いじめの未然防止、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	-5.3%(75.3%)
13	学校は、保護者・地域に対して学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	-3.1%(93.6%)
15	学校は、落ち着いて学習できる雰囲気である。	-3.5%(82.0%)

③肯定的な回答が80%を超えていない設問

No.	設問	回答割合
6	学校は、いじめの未然防止、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	75.3%
9	学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。	79.0%

④「5 わからない(判断できない)」の割合が高い設問(11%以上)

No.	設問	回答割合(前回比)
5	「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、自分の大切さ、他者の大切さを認め、行動できるような教育を進めている。	11.1%(-0.5%)
6	学校は、いじめの未然防止、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	16.4%(+1.5%)
9	学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。	14.8%(-7.7%)
14	学校は特別支援教育(特別な支援を必要とする子どもに対しての教育)に取り組んでいる。	11.0%(+0.5%)
16	学校は、地域運営学校として、地域との連携を図りながら、地域とともにある学校を推進している。	12.8%(-0.6%)

【学校の見解】

- ・ 今回の 839 件（家庭数 1004 件）・回答率 83.5%のご回答は、第1回の 449 件・回答率 47%から、回答率が大きく伸びており、教育活動に対して多くの保護者の皆様よりご理解、ご協力いただけていることがわかります。
- ・ 各設問の回答傾向は、第1回と比べて大きな変化はなく、11項目で肯定的意見が85%以上を上回っており、教育活動についてご理解いただけていることがわかります。
- ・ 設問9「学習に対する評価、及び、質問11」「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」の肯定的な回答が4%以上増加しました。評価について、1学期に前期課程で評価に関するお便りを発行したり、評価検討員会で十分に検討し対応をとったりしてきたことによる成果と捉えています。評価に関して肯定的な回答は79%と8割に満たない結果となっています。評価やキャリア・パスポートという子供の健やかな成長に向けた家庭との連携に大切なものとして、有効活用、十分な説明に努めてまいります。
- ・ 設問6「いじめ対策については、第1回と比較すると肯定的な意見が5.3%減少し、肯定的な回答は、75.3%と最も低い結果となりました。学校では、毎週水曜日にいじめ対策委員会を実施し、管理職や主幹教諭、各主任、養護教諭、スクールカウンセラー等で情報共有を図り、いじめの未然防止、早期発見、早期解決に真剣に取り組んでいます。すべての児童・生徒の安全・安心な学校生活に向けて、保護者・地域、関係機関との連携を徹底するとともに取り組みを発信していきます。
- ・ 「5 わからない(判断できない)」の割合が高い設問5項目に関して、学校便りや学校HPなどで積極的に情報発信していきます。地域運営学校については、学運協&協働本部だよりを2月に発行しますのでご覧ください。

3 自由記述の結果・見解

126名の方から、ご意見をいただきました。学校の取り組みや教職員の働き方に関するたくさんの温かいコメントをありがとうございます。また、具体的な改善点もたくさんいただきました。以下、比較的多くの保護者の皆様からいただいた意見に対する見解を掲載いたします。ここに掲載できなかったことについて気になることは、学校にお問い合わせいただき、一緒に考えていけたらと思います。

(1) 登下校の見守り

- ・ 地域の見守りの強化

→ 見守ってくださっている地域の方、送り迎えをしながら様子を見てくださる保護者の方が一定数い

らっしゃることに感謝するとともに、新たな地域ボランティア登録について呼びかけていきます。

(2) 日程の連絡

- ・学校便りの配信、保護者参加の行事、日々の持ち物等に関する連絡をできるだけ早くしてほしい。
- ご予定・ご準備いただく日程を考え、日程が確定した時点で速やかに連絡するように努めます。

(3) 一人1台端末

①持ち帰り

- ・低学年の持ち帰りによる体への負担、PCの勉強以外での利用の改善から持ち帰りを見直してほしい。
- 学校が大切している「情報機器の活用」を踏まえながら、現在、新年度に向けて持ち帰りのあり方をしっかりと検討しています。

②家庭での活用方法

- モラルや活用時間、方法について、学年の発達段階に応じて、年度当初や折々に指導しているところです。持ち帰りの件も含め、検討していきます。

(4) 運動会の実施方法

- ・参観や開催日、方法の工夫

- 学校経営方針の児童・生徒の「高め合い」「鍛え合い」を大切にしながら、来年度の大運動会のあり方についてご意見を生かして検討しています。

(5) 宿題の出し方・確認・返却

- ・宿題の学校での丸付けや確認方法・返却について

- ご意見を基に、学習習慣が定着するように丸付け・進め方について学年ごとにしっかりと確認します。返却について、学習意欲の喚起、学習効果を得るためにできるだけ早く返却するよう確認します。

「いずみの森フェスティバル」のアンケートの主な結果・見解

【回答数】79件

(1) マナーについて

- ①体育館入場時、アナウンスがあったのにも関わらず、ルールを守らない保護者が多い。
(走って場所取りをする、割り込む、靴のまま入る、椅子を倒す、押される、足を踏まれる)
- ②マット席で膝立ち、正座、一番前で三脚使用により見えない。
- ③鑑賞中の出入り、幼児の歩き回りが鑑賞の妨げになる。 ④合唱中の私語、撮影音、業者が気になる。
→ 保護者会などでも話題にし、引き続き呼び掛けます。入場のくじ引きや指定席制等も検討しましたが、複雑化せず現行どおりとします。また、入替時間は時間の関係上、今年度どおりとします。

(2) パブリックビューイング映像が観づらい。直接観られる機会が欲しい。

- 人数の関係で他学年の鑑賞が直接できないことは、ご理解願います。

(3) オンラインでの鑑賞、YouTube 配信などの検討を。DVDの販売があるとうれしい。

- DVDの販売はこれまで行ったことがありますが、要望が少なかったために廃止となった経緯があります。限定的なYouTube 配信サービスがあるならメリットもあります。業者を入れて販売を行うことも検討していきます。業者を入れた場合も、保護者の撮影制限は行わない方向で考えています。

(4) 全ての学年で合唱、合奏で良い。

- 来年度も発表内容は基本的には変えず、ほぼ現行どおり1340人が活躍できる形態を継続します。

(5) 合唱は、J:COMホールでやらせてあげたい。

- ホールは抽選で、できる年とできない年が生じたり、当選しても日程が不安定になったりすることから、来年度以降も大体育館で開催していきます。

(6) 照明について。暗転から明転になると、ピントが合うのに時間がかかる。

- 演技がよりよいものとなるように、明転・暗転効果は仕方のないこととご理解ください。

(7) 7～9年生については、運動会も平日開催になっている。観覧している保護者が少ないのが残念。

- 日程上、合唱コンクールは今後も平日開催になってしまうことにはご理解いただきたいです。

(8) 合唱の舞台があと1段高いと生徒が良く見える。保護者席からだと在校生がいて最前列が見えない。

- 学年合唱は難しいが、クラスごとの合唱は、全員がひな壇に上がった状態で合唱を行います。

(9) 劇の学年は、台詞が聞こえにくい。マイク等の検討を。

- マイクは他の音を拾ってしまい活用できませんでした。立ち位置等工夫して指導していきます。